

令和6年8月
市川市教育委員会 定例会 会議録

市川市教育委員会

令和6年8月市川市教育委員会 定例会 会議録

- 1 日 時 令和6年8月1日（木）午後2時00分開議
- 2 場 所 市川市生涯学習センター 第2研修室
- 3 日 程
 - 1 開会
 - 2 会議成立の宣言
 - 3 議事日程の決定
 - 4 議案第19号 令和7年度使用教科用図書の採択について
議案第20号 令和5年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び
執行の状況についての点検及び評価等について
議案第21号 市川市学校施設の開放に関する規則の一部改正について
 - 5 報告第13号 市川市公立学校職員の懲戒処分発令内申に関する臨時代理の報告について
報告第14号 市川市公立学校職員の懲戒処分発令内申に関する臨時代理の報告について
 - 6 閉会
- 4 本日の会議に付した事件
 - 1 議案第19号 令和7年度使用教科用図書の採択について
議案第20号 令和5年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び
執行の状況についての点検及び評価等について
議案第21号 市川市学校施設の開放に関する規則の一部改正について
 - 2 報告第13号 市川市公立学校職員の懲戒処分発令内申に関する臨時代理の報告について
報告第14号 市川市公立学校職員の懲戒処分発令内申に関する臨時代理の報告について
- 5 出席者

教育長	勝山	浩司
委員	山元	幸恵
委員	大高	究

委員	広瀬	由紀
委員	田中	大介
委員	駒	久美子

6 出席職員、職・氏名

教育次長	小倉	貴志
生涯学習部長	板垣	道佳
生涯学習部次長	六郷	真紀子
学校教育部長	藤井	義康
学校教育部次長	池田	淳一
学校教育部次長	小島	信也
教育総務課長	益子	隆史
教育施設課長	竹林	英介
青少年育成課長	舘野	裕之
社会教育課長	渡邊	雅直
中央図書館長	米田	有貴子
考古博物館長	小笠原	勝海
義務教育課長	小林	義行
学校安全安心対策担当室長	大熊	和男
学校環境調整課長	三浦	将之
指導課長	関原	一久
就学支援課長	生澤	治
保健体育課長	清水	秀峰
学校地域連携推進課長	榎本	弘美
教育センター所長	横田	礼名
指導課指導主事	15名	

7 事務局職員、職・氏名

教育総務課	主 幹	須志原	みゆき
//	副主幹	新田	伸子
//	副主幹	稲葉	京子
//	主 査	福井	輝
//	主 査	木下	堯

○教育長

ただ今から、令和6年8月定例教育委員会を開会いたします。傍聴人の皆様にお願いたします。お渡しいたしました傍聴券に記載されております、遵守事項を守っていただき、傍聴されますようお願いいたします。本日の会議は、教育長及び委員の全員が出席しておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により成立しております。この定例会の会期は、市川市教育委員会会議規則第3条第2項の規定により、本日1日といたします。本日の審議案件は、議案3件、報告2件でございます。日程に従い議事を進めます。本日の議事のうち、報告第13号及び報告第14号「市川市公立学校職員の懲戒処分発令内申に関する臨時代理の報告について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書きの規定に基づき、議事を公開しないこととしてよろしいか、お諮りをいたします。非公開とすることに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○教育長

挙手全員であります。よって、報告第13号及び第14号につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第8項の規定により討論を行わず、公開しないことといたします。なお、非公開の議事につきましては、これ以外の公開案件がすべて終了してから行うものといたします。それでは、「会議録署名委員の指名」を行います。市川市教育委員会会議規則第39条の規定により、会議録署名委員は、大高究委員、広瀬由紀委員を指名いたします。よろしく願いたします。続きまして、議事の進行を行う委員の指名を行います。市川市教育委員会会議規則第31条の2の規定により、教育長においては、山元幸恵委員を指名いたします。山元幸恵委員、よろしく願いたします。

○山元幸恵委員

かしこまりました。それでは、「議案」に入ります。議案第19号「令和7年度使用教科用図書の採択について」を議題といたします。それでは、提案理由の説明を求めます。

○指導課長

指導課長でございます。議案第19号「令和7年度使用教科用図書の採択について」をご説明いたします。公立学校の教科用図書の採択権限は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号に定められており、市町村教育委員会にあることから、令和7年度に使用する小学校用教科用図書、中学校用教科用図書、特別支援学校用及び特別支援学級用教科用図書の採択

について議決を求めるものでございます。教科書採択の公正確保につきましては、千葉県教育委員会から以下の点について指導がございました。1つ目として、採択権者の権限と責任において、適正かつ公正に行う必要があり、外部からの不当な影響に左右されないこと。2つ目として、教育委員会会議の適切な審議環境を確保し、公開で行う場合には、傍聴のルールを明確に決めておくことなど、適切な採択環境の確保に努めなければならないこと。3つ目として、教科書発行者の宣伝行為についてもその実態を把握し、事前に適切な対策を講じること。4つ目として、過大な宣伝行為、その他外部から不当な影響等により採択の適正・公正の確保に関し問題が生じた場合には、採択権を有する者において適切な措置を講ずるとともに、速やかに千葉県教育委員会に報告すること。以上が指導の主な内容でございます。本市の教科書採択につきましては、市川市・浦安市の二市で構成する葛南西部採択地区協議会で、同一の教科用図書を採択することとなっております。本日までに、両市による採択地区協議会が、5月21日、7月17日・18日の3回開催されました。第2回及び第3回採択地区協議会におきましては、市川市、浦安市の子どもたちにとって、適切な教科書を選定するため、研究調査員の報告をもとに、市川市、浦安市の協議会委員による議論を経て選定いたしましたことをご報告させていただきます。また、教科書採択が公正に行われるよう、静ひつな環境を保つため、採択業務が終わる8月31日まで採択事務は非公開で行わせていただきます。しかし、市教育委員会では、教科書採択の様子を傍聴していただくことで、教科書採択への理解を深めていただくために、本日の会議を公開します。教科書採択に係る資料は、本年9月1日以降、中央図書館、行徳図書館にて閲覧できます。本会の採択に係る具体的な協議内容でございますが、3点ございます。1つ目として、小学校の教科用図書は、学校教育法附則第9条図書を使用する場合を除き、基本的に令和5年度に採択したものと同一の教科用図書を採択すること。2つ目として、中学校の教科用図書は、中学校用教科書目録（令和7年度使用）に記載されている教科書のうちから採択すること。3つ目として、特別支援教育につきましては、学校教育法附則第9条の規定による一般図書における新規本についての協議を行います。また、使用する児童生徒の実態が多様であり、各学校で児童生徒の実態に応じた選択を可能とするため、特別支援教育で使用する教科用図書として、文部科学省検定済み教科書、文部科学省著作教科書、点字版教科書及び拡大教科書、学校教育法附則第9条の規定による一般図書を一括して、選定について諮ることとなっております。

それでは、本年度採択についてご審議をお願いする令和7年度使用小学校教科用図書について報告いたします。表1をご覧ください。令和7年度における小学校用教科用図書の採択につきましては、学校教育法附則第9条の一般

図書を使用する場合を除き、基本的に令和 5 年度に採択したものと同一の教科用図書を採択することとなります。葛南西部採択地区協議会では、研究調査委員の調査を踏まえて慎重に、そして適正に小学校用教科用図書を選定し、浦安市、市川市の教育委員会会議において採択されておりますことを申し添えます。これらのことから、令和 7 年度使用小学校用教科用図書につきましては、表 1 のとおり選定されましたことをご報告いたします。以上でございます。

○山元幸恵委員

以上で説明は終わりましたが、この件について質疑はございますでしょうか。それでは続けまして、中学校用教科用図書、国語、書写、地理、歴史、公民、地図の説明をお願いします。

○指導課長

続きまして、中学校用教科用図書と特別支援学校用及び特別支援学級用教科書用図書からご説明させていただきます。お手元の資料、令和 7 年度使用教科用図書の表 2 及び表 3 をご覧ください。中学校 16 種目と特別支援教育を合わせますと、17 種目あることから、いくつかの種目にまとめて 4 回に区切りながらご説明させていただきます。1 回目の説明は、国語・書写・地理・歴史・公民・地図を、2 回目の説明につきましては数学・理科・音楽一般・音楽器楽を、3 回目は美術・保健体育・技術家庭（技術分野）・技術家庭（家庭分野）を、4 回目は外国語・道徳・特別支援教育を説明させていただきます。なお、各教科の質疑回答につきましては、主にそれぞれの指導主事よりお答えさせていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは、はじめに国語について報告いたします。国語は 4 社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、教育出版の「伝え合う言葉 中学国語」を選定いたしました。選定理由と、各社の特色についてご説明いたします。選定されました「伝え合う言葉 中学国語」は、単元の学習目標と学びに向かう構えにつながる「学びナビ」が学習活動の前に設定されることにより学習内容が明確化されています。見通しをもった「主体的・対話的で深い学び」、個別最適な学びができるように配慮されています。内容としましては、「多様性」や「SDGs」等、現代社会の諸課題が各学年で取り上げられ、さまざまな教科に関連する内容の文章を扱っています。また、言語活動を通して国語の資質・能力が身に付くよう「言葉の地図」により、教材ごとの「指導事項」や「言語活動」を総覧でき、課題解決へ向かう能力を育成する単元構成になっています。以上のことから、教育出版の「伝え合う言葉 中学国語」を選定いたしました。続きまして、東京書籍「新編 新しい国語」です。言語活動を通して各教材で身に付ける力を「言葉の力」として明示し、それを各領域で系統

立て、段階的に配置し、課題解決的な学習を重視した構成になっています。三省堂「現代の国語」です。読みの方法を系統立て 22 項目に分け、3 年間を通して段階的に学べるように配置し、読解力の向上を図るようになっています。光村図書出版「国語」です。教材で身につける資質・能力を焦点化し、図解で可視化した「学びのカギ」を全領域に設置したことで、領域を超えた学びのつながりが明確になっています。

次に、書写について報告いたします。書写は 4 社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、光村図書出版の「中学書写」を選定いたしました。選定理由と、各社の特色についてご説明いたします。選定されました「中学書写」は、全教材において、「考えよう・確かめよう・生かそう」という 3 つのステップで、学習の進め方を示し、見通しをもつことで主体的に学習に取り組めるよう工夫されています。更に、硬筆学習のための「書写ブック」が別冊として配列されており、取り外して使用できるようになっています。また、文字の使い分けについて考えさせる具体的な場面が提示されており、日常生活で書写を生かせるよう工夫されています。毛筆手本は縮小版ではなく、半紙と同サイズで見開きによって示されており、学びやすい造りになっています。以上のことから、光村図書出版の「中学書写」を選定いたしました。続きまして、東京書籍「新編 新しい書写」です。書写で学んだことが実生活に生かされるように、教材の設定に工夫があります。三省堂「現代の書写」です。学んだ内容を確認するための問題のページを設け、知識の定着を図れるようになっています。最後に、教育出版「中学書写」です。冒頭に、「書写をとおして学んでいくこと」が図で示されており、何のために書写を学ぶのかがわかりやすく説明されています。

次に、社会（地理的分野）について報告いたします。地理は 4 社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、帝国書院の「社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土」を選定いたしました。選定理由と各社の特色についてご説明いたします。選定されました、「社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土」は、学習課題について、グラフや資料などの読み取りから課題を考えていく形をとり、問題解決的な学習を進めやすく、「主体的・対話的で深い学び」を実現する学習過程に配慮されています。内容については、見開きの左下に他分野との関連とともに小学校で学んだ学習を意識させ、今までとこれからの学習に関連を持たせる工夫がされています。また、デジタルコンテンツについての内容に関しては、豊富な二次元コードが記載され、個別最適な学びを進められるように工夫されています。以上のことから、帝国書院の「社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土」を選定いたしました。続きまして、東京書籍「新編 新しい社会 地理」です。単元のまとめについては、

左ページで知識を確認し、右ページで思考を整理する思考ツールを提示し、工夫したまとめの方法を提案しています。章の初めに提示した単元の学習課題を最後に提示して章の構造を意識した構成になっています。教育出版「中学生社会 地理 地域にまなぶ」です。節の導入で資料やグラフとともに、SDGsに示されたマークが併記され、単元を通して考える学習テーマとともに、地球的課題も考えられる流れを作っています。日本文教出版「中学社会 地理的分野」です。導入の1時間から学習した内容の気づきを含め、節ごとの問いを立てる構成を取り、言語活動を重視した問題解決的な学習過程により、「主体的・対話的で深い学び」を実現できるように配慮されています。

次に、社会（歴史的分野）について報告いたします。歴史は9社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、帝国書院の「社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き」を選定いたしました。選定理由と、各社の特色についてご説明いたします。選定されました「社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き」は、全体を通して、見開きのページから生徒の学習意欲が高まるような工夫がされています。また、「タイムトラベル」のコーナーから、時代の違いについてイラストを使い見比べることで、単元ごとの学習課題を見出し、問題解決的な学習が行われる工夫がなされています。単元の導入において、大単元、小単元、1時間の学習にそれぞれ学習課題を設定しています。章全体の見通しを持たせることで、生徒の主体的な活動が促されるよう意図しております。また、単元のまとめは大単元だけでなく、小単元ごとの学習課題のまとめについて、思考ツールを使いながら、表現する活動を取り入れています。以上のことから、帝国書院の「社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き」を選定いたしました。続きまして、東京書籍「新編 新しい社会歴史」です。単元のまとめや振り返りについて、見開きのページを使い知識を確認し、思考を整理する様々な思考ツールを提示しております。教育出版「中学社会 歴史 未来をひらく」です。まとめには、内容の定着のための確認項目と、学習内容を説明することで言語活動を促す項目の2つが設定されています。山川出版社「中学歴史 日本と世界 改訂版」です。文献史料が詳しく掲載され、グラフ、絵図、写真なども充実しています。日本文教出版「中学社会 歴史的分野」です。学習課題に対して「見方・考え方」の例を出し、課題解決学習を深めるための工夫をしています。自由社「新しい歴史教科書」です。言語活動を重視した問題解決的な学習を進められる工夫がされています。育鵬社「新しい日本の歴史」です。内容の定着のための確認項目と、学習内容を説明することで言語活動を促す項目が設定されています。学び舎「ともに学ぶ人間の歴史」です。主体的な学習を妨げるという理由で太字を使用しないという独自性を打ち出した本文の表記となっております。令和書籍「国史教科書 第7版」

です。文献史料が詳しく掲載され、グラフや写真なども充実しています。

次に、社会（公民的分野）について報告いたします。公民は6社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、帝国書院の「社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して」を選定いたしました。選定理由と、各社の特色についてご説明いたします。選定されました「社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して」は、単元のまとめや振り返りについて、見開きのページを使い知識を確認し、思考を整理する「思考ツール」を提示しており、章の初めに提示した単元の学習課題に対して、生徒自身がどのように考えたかを最後に提示しています。これにより、単元をとおして生徒が主体的に公民的な見方・考え方を働かせ、学習課題に対する自らの考えをまとめることで、深い学びを実現できるようにしています。内容では、学習課題と共に二次元コードが学習課題やタイトルの隣に掲載されています。これにより、多様なコンテンツから動画やワークシートなどを使い、生徒の個別最適な学びや、協働的な学びを進めやすくなっています。以上のことから、帝国書院の「社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して」を選定いたしました。続きまして、東京書籍「新編 新しい社会 公民」です。学習課題と共に二次元コードが学習課題やタイトルの隣に掲載されており、どこの単元でも迷わずデジタルコンテンツを活用することができ、生徒の個別最適な学び、協働的な学びを進めやすくなっています。教育出版「中学社会 公民 とともに生きる」です。見開き下部にSDGsとの関わりの説明があり、諸課題の解決を視野に主体的に取り組む態度を育成できるようになっております。日本文教出版「中学社会 公民的分野」です。学習課題について、写真資料やイラストなどの読み取りから課題を考えていく形をとり、課題解決学習を深めるための工夫をしています。自由社「新しい公民教科書」です。1時間ごとの学習の振り返り「ここがポイント」では、学習問題を受けての確認項目が記載されています。育鵬社「新しいみんなの公民」です。小單元ごとに「確認」「探究」の振り返りを示し、生徒が学習問題の解決に向けて、見通しをもって主体的に学習に取り組めるように工夫されています。

次に、地図について報告いたします。地図は2社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、帝国書院の「中学校社会科地図」を選定いたしました。選定理由と各社の特色についてご説明いたします。選定されました「中学校社会科地図」は、生徒の興味関心を引き出す工夫が各所に見られます。例えば、鳥瞰図には、各地域の名所等を表したマークが併せて記されており、その地域に対する興味を喚起するような配慮がございいます。統計資料が豊富であるため、子どもたちの興味・関心に合わせた学習や、個々の学びをさらに深める学習に役立てることができまます。また、文字にはユニバーサルデザ

インフォントが用いられ、立体感のある地図表現で地形の様子が捉えやすくなっています。以上のことから、帝国書院「中学校社会科地図」を選定いたしました。続きまして、東京書籍「新編 新しい社会 地図」です。「地図帳の使い方」を、教科書の最初に配置し、生徒がスムーズに地図帳を使えるようにするための配慮があり、デジタルコンテンツの活用を促す記載がございます。以上でございます。

○山元幸恵委員

説明が終わりましたが、質疑がございましたらお願いします。いかがでしょうか。

○田中大介委員

1点、社会分野についての質問となります。いずれも帝国書院のもので、今ご説明いただいたものを見ると、それぞれ他分野との関わりが下の方に出てきています。歴史の教科書でも地理や公民との関わりや小学校との関わりが書いてある教科書なのではないでしょうか。

○山元幸恵委員

それでは担当指導主事、お願いいたします。

○指導課指導主事（歴史）

歴史担当です。学習指導要領では、小学校社会科の内容との関連および各分野相互の有機的な関連を図ると記載がありますので、小学校社会科の内容との関連を図ると共に、各分野、公民、地理相互の関連を図り、全体として中学校社会科の目標が達成できるようにするため、重要であると考えられます。以上です。

○山元幸恵委員

説明が終わりましたが、田中委員、いかがでしょうか。

○田中大介委員

ありがとうございます。もう1点、社会科分野について質問があります。SDGsの解説が、市の他の採択していない教科書であったり、歴史や公民のところでコメントがあるのですが、社会科においてSDGsが主にどこの分野で扱われているか教えてください。

○山元幸恵委員

お願いします。

○指導課指導主事（地理）

地理担当です。学習指導要領には、世界の諸地域の学習を進めていく中で、地球的課題と関連付けて取り上げることと記載されております。SDGsなどに示された課題のうちから、生徒が地理的に捉えやすい問題などに関連させて取り扱うため、地理でも重要となっております。以上となります。

○山元幸恵委員

説明が終わりましたが、田中委員、いかがでしょうか。

○田中大介委員

ご説明ありがとうございました。

○山元幸恵委員

ほかの委員、いかがでしょうか。大高委員、お願いいたします。

○大高究委員

一部質問が被るかもしれませんが、公民でも SDGs が必要かと思います。公民は何となく取っ付きづらく、勉強しづらい分野だと思います。SDGs の他、現代社会で非常に勉強しなければいけない分野などを特徴的に教科書は扱うようになっているため、子どもの興味を引くようなものがないと困ると思うのですが、どのようになっているのでしょうか。

○山元幸恵委員

公民に関するご質問です。担当指導主事、お願いします。

○指導課指導主事（公民）

公民担当です。図版資料や写真、イラストに沢山の工夫がなされており、その中で社会的事象に興味関心が持てないことのないよう、身近な生活が繋がっていることを実感できるように、SDGs や他分野との関連を示したり、コラムや特設ページを掲載するなど興味を持たせる工夫がなされています。以上になります。

○山元幸恵委員

説明は以上になります。いかがでしょうか。

○大高究委員

ありがとうございました。

○山元幸恵委員

ほかの委員、ご質問いかがでしょうか。駒委員、どうぞ。

○駒久美子委員

地図についてです。鳥瞰図のところから、子どもの興味関心を引き出す配慮がなされているということだったのですが、具体的にどのような配慮があるのか教えてください。

○山元幸恵委員

地図について、担当、お願いいたします。

○指導課指導主事（地図）

地図担当です。地図の中において、歴史的な場所や著名な場所に子どもが親しみやすいマークがついていることから、配慮があるのご説明いたしました。以上でございます。

○駒久美子委員

ありがとうございます。

○山元幸恵委員

ほかにはよろしいでしょうか。では、私の方から1点お願いいたします。国語についてです。国語の中でも古典という分野については、正直子どもたちになじみにくい分野であると思います。採択した教科書等、きちんとした工夫がされているのかどうか、回答をお願いいたします。

○指導課指導主事（国語）

国語担当です。多彩なビジュアル資料を配置することで視覚に訴え、教材の内容が捉えやすい工夫がされていることで学びやすくなっています。以上でございます。

○山元幸恵委員

ありがとうございます。ほかにございませんでしょうか。それでは、以上で質疑をいったん終了いたします。それでは続きまして、数学、理科、音楽、器楽の説明をお願いいたします。

○指導課長

それでは数学について報告いたします。数学は7社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、啓林館の「未来へひろがる数学」を選定いたしました。選定理由と各社の特色について、ご説明いたします。選定されました「未来へひろがる数学」は、各章の利用の場面では、ステップ方式の課題が設定されており、数学的な問題発見・解決の過程を意識できるようになっています。数学的な見方・考え方が可視化され、主体的に学習が進められるようになっています。協働的に問題を解決する場面には「説明しよう」や「話しあおう」と記されており、自分の考えを他者に伝えることや他者と自分の考えを比較することなど、対話による学習が設定されています。さらには、デジタルコンテンツ数が多く、解説動画や補充問題などが効果的に配置され、学びを深められるようになっています。特に、問題解説のコンテンツは一人ひとりの状況に応じた学びや家庭での学びを支援しています。以上のことから、啓林館の「未来へひろがる数学」を選定いたしました。続きまして、東京書籍「新編 新しい数学 MATH CONNECT 数学のつながり」です。二次元コンテンツが多く用意されており、動画やシミュレーション、補充問題やワークシートなど効果的な学習が可能となっています。大日本図書「数学の世界」です。学習の進度や習熟度に応じて取り組むことができる補充問題として、「プラス・ワン」が各所に用意されています。学校図書「中学校 数学」です。学習内容の始めに「Q (Question)」があり、問題解決が図られたところで「どんなことがわかったかな」として、まとめが示される構成になっています。教育出版「中学

数学」です。問題発見から解決までの道筋を意識した構成であり、側注には「数学メモ」や「見方・考え方」が記され、意識づけが図られています。数研出版「これからの 数学」です。生徒キャラクターの対話形式が多く用いられ、問題提示や考え方のヒントが示されることで、数学的な見方・考え方が可視化されています。続きまして、日本文教出版「中学数学」です。「学び合おう」と題した学習では身近なことからを数学の問題として捉え、解決への過程が5段階で構成されており、大切な見方・考え方も具体的にわかりやすく示されています。

次に、理科について報告いたします。理科は5社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では東京書籍の「新編 新しい科学」を選定いたしました。選定理由と各社の特色についてご説明いたします。選定されました「新編 新しい科学」は、各単元や章の初めに学習の動機付けを促す動画が二次元コードで用意されております。問題発見、疑問、仮説、実験、分析解釈など探究のステップを言語化し、アイコンで示し、フローチャートで流れを確認できるようにするなど、授業の見通しを立てやすい構成となっております。実験後には、課題に対する自分の考えをまとめようという項目があります。ここでは、使用するキーワードが書かれており、自らの言葉で表現する力の育成を図ることができます。さらに、「学びをいかして考えよう」と書かれており、学習したことを生かし、発展的な学習に取り組むことにより、事象に対する見方や考え方を深め、活用する力を高めるようにしています。以上のことから、東京書籍の「新編 新しい科学」を選定いたしました。続きまして、大日本図書「理科の世界」です。実験のページは、カラーユニバーサルデザインの観点から、背景は白となっていて、イラストなどで描かれており、実験結果や考察は次のページに書かれているつくりとなっております。学校図書「中学校 科学」です。実験の設定があるページを「探究」と呼んでいます。課題、仮説、計画など手順が細かく説明されていて、端的に理解できるつくりとなっております。教育出版「自然の探究 中学理科」です。巻頭には、「探究の進め方」が記載されており、他のページを開いても確認できるような作りとなっております。生徒がいつでも探究の仕方を確認することができ、生徒が主体となって取り組むことができます。啓林館「未来へひろがるサイエンス」です。単元に入る時には、生活に関連した問いが設定されており、学びに向かいやすい工夫がされております。

次に、音楽（一般）について報告いたします。音楽（一般）は2社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、教育芸術社「中学生の音楽」を選定いたしました。選定理由と各社の特色についてご説明いたします。選定されました、「中学生の音楽」は、学習目標を教材の横に示し、その目標

を達成するために必要な活動文を、教材名の下に配置し、学習のねらいと活動内容をわかりやすく示すことで、主体的に学べるように工夫されています。さらに、生徒への「問いかけ」を示すことで、生徒が課題意識を持ち学習に取り組むことができるよう、配慮されております。また、二次元コードによるデジタルコンテンツが充実しており、演奏見本やワークシート、歌唱教材のカラピアノに加え、パート別の音源もあり、個別最適な学びや協動的な学びが実現できるよう工夫されております。さらに、発声の仕方に関する記述が充実しており、合唱の指導の際に活用できるつくりになっております。以上のことから、教育芸術社の「中学生の音楽」を選定いたしました。続きまして、教育出版「中学音楽 音楽のおくりもの」です。学習のねらいが各教材の横に具体的に示され、曲名の下には目標に迫るためにどんなことに気を付けて歌唱するかを提示するなど、生徒が主体的に学べるように工夫されています。

次に、音楽（器楽）について報告いたします。音楽（器楽）は2社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、教育芸術社「中学生の器楽」を選定いたしました。選定理由と各社の特色についてご説明いたします。選定されました、「中学生の器楽」は、学習のねらいが縦書き、活動文が横書きで分かりやすく書かれており、学習のねらいと内容を生徒が意識しやすくなっており、主体的に学習に取り組むことができるようになっております。学習の配列は、学習頻度の高いものから掲載されており、楽器ごとに各部の名称や奏法が詳しく解説されています。また、選曲については、ミュージカルからクラシックまで幅広く、ポピュラーでなじみのある曲を多く扱っていると同時に、中学生が興味を持つバンドの楽譜なども掲載するなど、生徒の興味関心を引き出す内容となっております。以上のことから、教育芸術社の「中学生の器楽」を選定いたしました。続きまして、次に、教育出版「中学器楽 音楽のおくりもの」です。楽器の種類ごとに配列されており、各部の名称、構え方、基本奏法が順番に示されています。さらに、それぞれの楽器の特徴が比較できるようになっており、深い学びができるように工夫されています。以上でございます。

○山元幸恵委員

説明は終わりましたが、質疑はございませんか。はい、大高委員、お願いいたします。

○大高究委員

数学について質問させていただきます。数学は、生徒の得手不得手が出やすく、好き嫌いも大変ある学科だと思っています。教科書を見るだけで苦手意識が出たり、デジタルコンテンツも含めボリュームが多いと、及び腰になってしまうのではないかと思うのですが、選定された教科書は、子どもたちが数学嫌いにならない工夫はあるのでしょうか。

○山元幸恵委員

この点について、数学担当、お願いいたします。

○指導課指導主事（数学）

数学担当です。数学は積み重ねの教科であり、各教科書にて既習内容の振り返りの項目が設けられたり、側注に補足説明が加えられたりと苦手とする生徒も取り組みやすいよう配慮が十分されています。特に啓林館ではデジタルコンテンツの数も多く、全ての例題に解説動画が用意され、問題の見方が解説されるなど一人ひとりの状況に応じた学習をサポートしております。以上になります。

○山元幸恵委員

説明は終わりましたが、よろしいでしょうか。

○大高究委員

そうしますと、数学とはいっても教科書にもイラストや写真などが多用されているということでしょうか。

○山元幸恵委員

はい、お願いします。

○指導課指導主事（数学）

紙面上では、章や節に入るときは生徒にとって身近な事柄を題材に取り上げられているほか、写真や絵、キャラクターの会話形式も多く取り上げられています。また、デジタルコンテンツについても、興味・関心が高められるように工夫がされています。

○山元幸恵委員

説明は終わりましたが、いかがでしょうか。

○大高究委員

ありがとうございました。

○山元幸恵委員

よろしいですか。他にございませんでしょうか。駒委員、お願いいたします。

○駒久美子委員

音楽（一般）についてお尋ねしたいです。歌唱をとおして主体的な学びができるようなページを見せていただきましたが、鑑賞や創作についてはどのような扱いになりますか。

○山元幸恵委員

音楽担当、お願いします。

○指導課指導主事（音楽）

音楽担当です。まず、配列についてですが、どちらの教科書会社も歌唱、鑑賞、創作が色分けされたページとなっています。その中で創作について、教育

出版では領域ごとに配列しており、生徒にとって見やすい配列となっております。また、教育芸術社につきましては、創作の教材は、関連のある教材と組み合わせて配列しており、効果的に学習できると考えます。以上となります。

○山元幸恵委員

駒委員、いかがでしょうか。

○駒久美子委員

ありがとうございます。

○山元幸恵委員

他にはいかがでしょうか。では、私の方から1点お願いします。理科についてです。理科は、子どもの興味関心を高めるということが非常に重要になると思います。その中でも、提示できるデジタルコンテンツが重要になってくると思いますが、今回選定された東京書籍を含め、ご説明をお願いします。

○指導課指導主事（理科）

理科担当です。デジタルデータやコンテンツに関して、各社で見られるものは、実験動画や実験器具の使い方、注意点、解説動画、発表テンプレート、基礎学習などの学習に適したコンテンツが収録されています。以上でございます。

○山元幸恵委員

各教科書において差があるのか、今回選定された教科書について特徴があるかどうか、ご回答をお願いいたします。

○指導課指導主事（理科）

デジタルデータやコンテンツについては、どの教科書でも力を入れているので、大きな差はありません。以上でございます。

○山元幸恵委員

了解しました。数学担当に質問いたします。啓林館は色々な内容の配列が他の教科書と異なると聞いたことがあるのですが、この点についてメリットと考えるのか、デメリットと考えるのか、説明をお願いします。

○指導課指導主事（数学）

数学担当です。おっしゃるとおり、配列の違いがあります。今回、3学年の学習にある二次方程式の解き方について、他社と異なっています。東京書籍と啓林館の2社については、平方根の考え方に基づいた解き方から学習が進められていますが、他の5社については、因数分解の解き方から学習が進められています。これについて、啓林館と東京書籍では、前の章とのつながりを重視したものと考えています。また、平方根の考えに基づいた解き方によって解が2つになるということを生徒が受け入れやすいと考えますので、生徒にとってデメリットとなる点はないものと考えられます。

○山元幸恵委員

ありがとうございました。良く分かりました。他にはよろしいでしょうか。それでは、質疑を終了いたします。続きまして、美術、保健体育、技術、家庭の説明をお願いいたします。

○指導課長

続きまして、美術について報告いたします。美術は3社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、日本文教出版の「美術1 美術との出会い 美術2・3 上 学びの実感と高まり 美術2・3 下 学びの探求と未来」を選定いたしました。選定理由と各社の特色についてご説明いたします。選定されました「美術1 美術との出会い 美術2・3 上 学びの実感と高まり 美術2・3 下 学びの探求と未来」は、各題材との出会いには、豊富な文章でねらいや考えるポイントが示されているほか、全ての題材に「学びのはじめに」という二次元コードが掲載され、生徒が主体的に学べるよう工夫されています。「美術1」の導入ページでは3年間の学習の見通しが示され、「表現」と「鑑賞」の一体化が強調されていることが特徴的です。また、題材が細かく設定されており、1年生は美術との出会い、2年生は学びを深める、3年生は学びを未来へとつなげる、という学年別の3冊となっております。各巻末にある「学びを支える資料」には、造形に関わる資料が大変豊富に掲載されています。以上のことから日本文教出版の「美術1 美術との出会い 美術2・3 上 学びの実感と高まり 美術2・3 下 学びの探求と未来」を選定いたしました。続きまして、開隆堂の「美術1 美術2・3」です。各題材において、導入から技能の習得、発想や構想のサポート、振り返りまでの授業展開を意識した4ページ構成となっています。光村図書出版の「美術1 美術1資料 美術2・3」です。美術と他教科との関わりを示すページが多く設けられ、教科横断的な視点で作られています。

次に、保健体育について報告いたします。保健体育は4社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、大修館書店の「最新 中学校保健体育」を選定いたしました。選定理由と各社の特色についてご説明いたします。選定されました、「最新 中学校保健体育」は、「課題をつかむ」「学習のまとめ」といった見出しや、資料や写真、事例が大きく掲載されています。本文と資料を区分けするデザインで、学習内容の要素が一目でわかり、見通しをもって学習に臨めるような構成になっています。右下の二次元コードからは、保健クイズに挑戦ができ、生徒が短い時間で簡単に振り返りができます。以上のことから、大修館書店「最新 中学校保健体育」を選定いたしました。続きまして、東京書籍の「新編 新しい保健体育」は、右下のDマークコンテンツから、動画、思考ツール、資料や図鑑、章末問題、ワークシート、Webリ

リンク等にアクセスでき、豊富な補助教材によって学習を広げることができます。大日本図書「中学校保健体育」です。1つの項目が見開き2ページで構成されており、左側が本文、右側が資料や写真、イラストに分けて示しています。学研「新・中学保健体育」です。左上にあるウォームアップのように、小学校で学んだことと関連付けることで、系統的な学習を進めることができます。

次に、技術家庭の技術分野について報告いたします。技術分野は3社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、東京書籍の「新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」を選定いたしました。選定理由と各社の特色についてご説明いたします。選定されました「新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」は、学習内容に関連のある小学校の教科書のページや中学校の他教科の教科書を見られるコンテンツがあります。学習の振り返りや教科横断的な学習ができるようになっており、問題解決に必要な基礎的な技能をまとめて掲載し、問題解決時に選択して活用できるようになっております。また、各学習内容に係る、社会課題に取り組む技術を紹介する特設ページを設定し、さまざまな技術の事例に対し、生徒の興味・関心を高め主体的な学びを促せるようになっております。以上のことから、東京書籍の「新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」を選定いたしました。続きまして、教育図書の「新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する」です。学習の3ステップ「見つける」「学ぶ」「振り返る」の学習過程でまとめられており、この流れを繰り返すことで見方・考え方を養えるように配慮されております。開隆堂「技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて」です。技術の見方・考え方の視点をすべての単元で同じように扱うことで、技術の見方・考え方はたらかせる思考パターンが身につくように構成されております。

次に、技術家庭の家庭分野について報告いたします。家庭分野は3社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、東京書籍の「新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」を選定いたしました。選定理由と、各社の特色についてご説明いたします。選定されました「新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」は、各編のはじめに、生活の中から問題を見だし、課題を設定することができるつくりになっており、生徒が主体的に課題を解決することができる学習の流れになっております。また、各ページに二次元コードが掲載されており、個に応じた学習を進めたり、協働して学習を深められたりすることができます。理科や保健体育など他教科に関連する内容を、個人で簡単に確認することができたり、話し合い活動につながるカードを作成するためのデータを利用したりすることができます。

学習の流れが、目標からまとめの活動まで 6 つのステップで細かく設定されており、扱いやすくなっております。以上のことから、東京書籍「新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」を選定いたしました。続きまして、教育図書「新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する」です。各学習の導入を「見つめる」と題して、日常で感じる小さな疑問や共感、驚きから生徒の興味・関心を引き出す学習の流れになっております。次に、開隆堂「技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ」です。調理実習の実習例の提示では、「調理方法 Q&A」として掲載しており、科学的な根拠による記述をしているのが特徴です。以上でございます。

○山元幸恵委員

説明が終わりましたが、質疑ございますでしょうか。広瀬委員、お願いいたします。

○広瀬由紀委員

技術のテキストについて質問させていただきます。技術分野の中で、特に近年、SNS 等情報の取扱いが、中学生にとって非常に大切だと感じています。より自分事として捉えられるよう、各社もしくは選定された教科書で、情報モラルについて、どのような表記上の工夫がされているか、お聞かせください。

○山元幸恵委員

技術についての質問です。担当をお願いします。

○指導課指導主事（技術）

技術分野担当です。各社とも SNS 等モラルについて学ぶ単元を設けています。モラルだけでなく、ネットセキュリティの仕組みや不正アクセスについて学べるようになっていきます。また、生徒が日常生活で気を付けやすいよう、イラストや事例を載せるほか、二次元コードでモラルチェックができるなど理解しやすいつくりになっています。以上でございます。

○山元幸恵委員

広瀬委員、いかがでしょうか。他にございますか。田中委員、お願いします。

○田中大介委員

美術について質問です。私が中学校の教科書で見た絵画や彫刻などは、実際に美術館に行くと見ると、教科書で見たなと思うことが良くあります。中学生が使う教科書で、各社によって掲載されている絵画や彫刻などの作品に違いがあるのか、同じようなものが載っているが見せ方が違うなど、特色があれば教えてください。

○山元幸恵委員

美術担当、お願いします

○指導課指導主事（美術）

美術科担当です。教科書に掲載されている作品については、学習指導要領の各学年の目標に応じて、ふさわしい作品を各社が選んで掲載しているので、作品だけでなく見せ方にも違いがあります。以上でございます。

○山元幸恵委員

田中委員、よろしいでしょうか。もう1点どうぞ。

○田中大介委員

美術の教科書の中の二次元コードでは、どのようなものを補充的に見ることができるのか、代表的なものがあれば教えてください。

○山元幸恵委員

美術担当、お願いします。

○指導課指導主事（美術）

どの会社も二次元コードによるデジタル資料が豊富に扱われています。中学生にも分かりやすく解説された作品鑑賞を深めるための動画をはじめ、全国の生徒作品なども参考作品として、二次元コードで多数見ることができるようになっています。以上でございます。

○山元幸恵委員

いかがでしょうか。他にございますか。大高委員お願いいたします。

○大高究委員

保健体育の質問です。保健で、現在避けられない部分である性教育についてですが、教育が難しく、慎重にしていかなければならない分野であると思います。教科書でも色々な表記に配慮が必要であると思いますが、選定された教科書で性教育についてはどのような配慮がされているか教えてください。

○山元幸恵委員

保健体育担当、お願いします。

○指導課指導主事（保健体育）

保健体育科担当です。性教育についての各社の違いとして、性の多様性に関しての情報量に違いがあります。大修館では「性についての固定的な考え方に気付こう」という題名で、他会社より多く、見開き2ページにわたり詳しく説明しています。東京書籍では、体の性と心の性のそれぞれの違い、その人らしさを認めあうことは大切だと記載し、2ページを使って説明しています。大日本図書では、個性や能力を大切にするというトピックで、本文の補助として短く記載され、学研では、LGBTやSOGIの言葉の説明を半ページで記載されています。以上でございます。

○山元幸恵委員

いかがでしょうか。質問は、採択された教科書について、どのような配慮がされているかというものです。その点について、再度回答を求めます。

○指導課指導主事（保健体育）

大修館については、指導が難しい思春期における体の発育の仕方の単元で特に、生殖器の働きについてイラストで詳しく説明している特徴があります。以上でございます。

○山元幸恵委員

いかがでしょうか。

○大高究委員

最後におっしゃったイラストについても配慮が必要かと思いますが、顔をしかめるようなイラストなどを使っていないということで、工夫がされていると考えてよろしいでしょうか。

○山元幸恵委員

再度、保健体育担当、お願いします。

○指導課指導主事（保健体育）

大修館のイラストですが、生徒にとって分かりやすく、リアリティの観点からも問題ないかと思います。以上でございます。

○山元幸恵委員

いかがでしょうか。他に質疑はございますでしょうか。広瀬委員、お願いします。

○広瀬由紀委員

技術家庭の家庭の分野での質問です。調理の流れが、調理するときに見やすい、分かりやすいのが重要です。各社、どのような工夫がなされているのか教えてください。また、小学校でも家庭科がありますが、つながりについてもどのように記載されているか教えてください。

○山元幸恵委員

2点のご質問です。家庭科担当お願いします。

○指導課指導主事（家庭）

家庭分野担当です。1点目についてです。調理工程の流れについて、東京書籍と開隆堂は横の流れの形式になっており、教育図書のみ縦の流れとなっています。横の流れについては、見開きで一連の手順を見ることができると、見やすいと考えています。2点目についてです。小学校とのつながりについてですが、各社とも小学校家庭科で学んだことを分かるように、各編のはじまりに内容を記載しています。また、リンクマークを示すほか、二次元コードから小学校の教科書の内容を確認できる出版社もあります。以上でございます。

○山元幸恵委員

説明が終わりましたが、いかがでしょうか。他にございませんでしょうか。質疑を一旦終了いたします。それでは続けて、外国語、道徳、特別支援教育の

説明をお願いします。

○指導課長

それでは、外国語について報告いたします。外国語は6社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、三省堂の「NEW CROWN English Series」を選定いたしました。選定理由と各社の特色についてご説明いたします。選定されました「NEW CROWN English Series」は、単元末の言語活動として設定されている「Goal Activity」に向けて各パートのはじめにスモールトークが設定されております。トークテーマがくり返し設定されていることで、学習した内容を活用して思考力・判断力・表現力が働き、深い学びとなり、生徒が主体的に学びに向かうことができる構成となっております。小学校から中学校の学びへとスムーズに接続できるように、1年生の最初に小中連携パートを設けております。文字につきましては、4線で直接教科書に書き込めるようになっており、文の初めをなぞり書きの形にすることで、英語を書くことに対しての工夫がされております。以上のことから、三省堂の「NEW CROWN English Series」を選定いたしました。続きまして、東京書籍「NEW HORIZON English Course」です。設定されたゴールを生徒が自分事として取り組むために、「目的・場面・状況」の設定が工夫されております。開隆堂「Sunshine」です。単元は楽しいマンガ形式から新出表現を学ぶScenesから始まり、単元を通して基礎の定着をしっかりと仕上げていく構成となっております。教育出版「ONE WORLD」です。ペアで現実的な場面に即した表現を学び合うことで、既習の表現を復習しながら活性化させ、生徒が自由に活用できるように構成されております。光村図書出版「Here We Go! English Course」です。中学生同士の間でよく起こるストーリーを中心に編集されており、生徒の「もっと英語を読みたい!」という気持ちを高め、学びに向かう力を伸ばす工夫がされております。啓林館「BLUE SKY English Course」です。単元末の話すことや、書くことのアウトプットだけでなく、ペアやグループ活動を通して主体的・対話的な学習を進められる構成となっております。

続いて、道徳について報告いたします。道徳は7社の教科用図書が検定本となっております。採択地区協議会では、学研の「新版 中学生の道徳 明日への扉」を選定いたしました。選定理由と各社の特色についてご説明いたします。選定されました「新版 中学生の道徳 明日への扉」は、発達の段階に即して、様々な生き方から学ぶことができるよう、幅広い分野で活躍する人や先人に関する教材がバランスよく配置されております。ユニット教材としてSDGsの問題やキャリア教育、多様性が取り上げられ、現代的な課題が教材化されており、主体的、対話的で深い学びを実現できるものとなっております。教材冒頭には教材についての記述のみが記載され、先入観なく自由な発想が促されるように

なっています。発問に関しては2つの発問があり、教材に関する発問と自分ごととして捉えられる発問があり、考え、議論する道徳を実践することができるようになっております。以上のことから「学研」の「新版 中学生の道徳 明日への扉」を選定いたしました。続きまして、東京書籍「新編 新しい道徳」です。情報モラル教育やSDGsの問題を多く取り上げております。多様な教材に加え、テーマをさらに深めることができるコラムが多く掲載されております。教育出版「中学道徳 とびだそう未来へ」です。生徒にもなじみのあるような人物の生き方をロールモデルとして、自分らしさについて考えることのできる教材を取り上げております。光村図書出版「道徳 きみがいちばんひかるとき」です。生徒が多面的・多角的に考えられるコラムが各学年に設定されており、難しい言葉や問いに対して、親しみやすい絵やわかりやすい言葉で表現されております。日本文教出版「中学道徳 あすを生きる」です。巻末に収納されている別冊ノートは学習ごとに記述できるようになっており、学習の記録を残すことができるものになっています。あかつき教育図書「中学生の道徳」です。生徒が多面的・多角的に考え、道徳的価値を深く考えられる教材が多く取り扱われています。日本教科書「道徳 中学校1 生き方から学ぶ」「道徳 中学校2 生き方を見つめる」「道徳 中学校3 生き方を創造する」です。26種類の「ウェルビーイングカード」がついており、生徒同士で議論することを助ける手立てにもなっております。

続いて、特別支援教育について報告いたします。採択地区協議会におきましては、令和7年度使用の学校教育法附則第9条の規定による一般図書につきまして、新規で選定対象となりました11冊を中心に協議され、文部科学省検定済教科書、文部科学省著作教科書、学校教育法附則第9条の規定による一般図書、点字版教科書及び拡大教科書の全てを選定いたしました。研究調査委員の報告と採択地区協議会委員で協議した結果を踏まえ、学校教育法附則第9条の規定による一般図書の新規本11冊のうち、点字本を除いた4冊について、報告させていただきます。1冊目は算数・数学科で講談社発行の「ブルーナのアイディアブック ミッフィーの1から10まで」です。見開きごとに1つの数を扱い、1から10までの数字の読み方や数え方に親しむことができます。2冊目は、同じく算数・数学科で、三省堂発行の「三省堂こどもかずの絵じてん」です。1から10までの数概念や、1から10の合成・分解、ぶんかつ、ゼロの意味などを、イラストや物語を通してわかりやすく学ぶことができます。さらに、いろいろな物の数え方や、2桁の数、時計・日付・お金の読み方なども取り上げております。3冊目は、生活・社会科で金の星社発行の「やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの?」です。イラストを見ながら、体の部位の名称や男女の体の違いについて学ぶことができます。また、「ど

うして」の問いかけに答える形で、骨格の形成、呼吸、排泄などをイラストと簡単な文章で分かりやすく説明しています。4冊目は、同じく生活・社会科で、エイデル研究所発行の「あっ！そうなんだ！わたしのからだ」です。絵本編と解説編で構成され、基本的な生活習慣や気持ちの表現、体を守るための具体的な方法などを学ぶことができます。以上、新規の4冊について説明をさせていただきました。特別支援教育では、使用する児童生徒の実態が多様であることから、各学校で児童生徒の実態に応じた選択を可能とするため、令和7年度に特別支援学校並びに小・中学校の特別支援学級で使用する教科用図書につきましては、文部科学省検定済教科書、文部科学省著作教科書、学校教育法附則第9条の規定による一般図書新規11冊を含む144冊、点字版教科書及び拡大教科書のすべてを、一括して選定いたしましたことを報告いたします。

○山元幸恵委員

説明が終わりましたが、質疑はございますでしょうか。広瀬委員、お願いします。

○広瀬由紀委員

英語について、お訊ねします。英語は母国語でないため、習得には苦勞する学生がいるかと思えます。各社がデジタルコンテンツをたくさん用意しているようですが、逆に量が多いことで、学びの難しさに繋がるのではないかという懸念があるため、各社の内容や見せ方、どのような工夫がなされているかを教えてください。

○山元幸恵委員

英語担当、お願いします。

○指導課指導主事（英語）

外国語担当です。デジタルコンテンツは、様々な情報が容易に手に入るため、必要な情報を取捨選択することが難しいことも考えられます。子どもたちが二次元コードを読み取ることで、動画をはじめとするコンテンツに直接アクセスできるため、見直したい学習内容などをすぐに確認することができます。以上でございます。

○山元幸恵委員

広瀬委員、いかがでしょうか。よろしいですか。他にいかがでしょうか。駒委員、お願いします。

○駒久美子委員

道徳についてお訊ねします。道徳は必ずしも正解が1つになるとは限らないものだと思います。どの教科書にも発問があると思いますが、発問はどのようなものになっていますか。

○山元幸恵委員

これについて、道徳担当、お願いします。

○指導課指導主事（道徳）

道徳担当です。発問が工夫されていると考えられる教科書は、教材から道徳的価値を考える問いと、道徳的価値を自分事して考える問いとなっているものがあげられます。以上でございます。

○山元幸恵委員

駒委員、いかがでしょうか。

○駒久美子委員

そうしますと、学研のテキストにはそれがなされているということでしょうか。

○山元幸恵委員

この点、いかがでしょうか。

○指導課指導主事（道徳）

学研については、そのように工夫されていると考えました。以上でございます。

○山元幸恵委員

いかがでしょうか。他にはございませんでしょうか。広瀬委員、お願いします。

○広瀬由紀委員

特別支援について伺います。以前採択されたものに加えてというプラスの採択かと思えます。それ以前に採択されたものと同じようなものがなかったかどうか伺いたいと思えます。また、文部科学省著作教科書には、デジタルコンテンツの記載はあるのか伺います。

○山元幸恵委員

2点についての質問です。特別支援教育担当、お願いします。

○指導課指導主事（特別支援教育）

特別支援教育担当です。一般図書については、毎年、数冊の本が採択の対象から外れ、新たな本が採択の対象にあがってきています。時代やニーズに応じて、より分かりやすく使いやすい本へと入れ替わりが行われています。「ブルーナのアイディアブック ミッフィーの1から10まで」では、これまでのものよりも内容や色遣いがシンプルなため、知的障がいの程度が重い子どもにとっても分かりやすくなっています。また、インデックス形式で見たいページをすぐ開くことができるという点も、これまでの一般図書にはない特徴となっています。「三省堂こどもかずの絵じてん」は、これまでに採択された図書と比べ、学習内容の幅が広く、長く活用できる点が挙げられます。また、発達の段階に応じた数の理解度や教え方など、指導者向けの解説が記載されている

のも、これまでにない特徴です。「あっ！そうなんだ！わたしのからだ」は、男女の身体づくりの違い、入浴、排せつの仕方などについて、具体的に説明されています。また、自分の体を知り、大事にすることで自尊感情や人権意識を育てることができ、性教育でも活用できる内容となっています。「やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの？」については、同じようにイラストを用いて身体づくりや仕組みを学ぶことのできる一般図書がありますが、今回採択された本は日常で感じる疑問に答える形で説明しているため、より興味を引きやすく、またこれまでの本よりも易しい絵と簡潔な文章で説明しており、知的障がいの程度が重い子どもでもわかりやすい内容になっています。2 点目の質問ですが、残念ながら文部科学省著作教科書には、デジタルコンテンツは、まだ採用されていません。以上でございます。

○山元幸恵委員

いかがでしょうか。

○広瀬由紀委員

ありがとうございました。入れ替わりがあり、より良いものになっていくと伺い、心強いと感じました。デジタルコンテンツについては、デジタルの方向が見やすい子どももいることから、今後、国などで検討されていってほしいと思いました。以上です。

○山元幸恵委員

他にございませんでしょうか。質疑はこれで終了します。それでは、採決に移ります。議案第 19 号を採決いたします。本案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○山元幸恵委員

挙手全員であります。本案は原案のとおり可決いたしました。それでは教育長お願いいたします。

○教育長

それでは、議案第 19 号「令和 7 年度使用教科用図書の採択について」の審議は終了いたしました。この審議に時間を要したため、この後、10 分間の休憩といたしますので、傍聴人の皆様は、ご退席していただくこともできます。ご退席の方はお忘れ物のないようお願いいたします。次の議案の開始時刻は、15 時 35 分とします。それでは、暫時休憩といたします。

< 暫時休憩 >

○教育長

それでは、議事を再開いたします。山元幸恵委員、お願いいたします。

○山元幸恵委員

議事を再開いたします。議案第 20 号「令和 5 年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価等について」を議題といたします。それでは、提案理由の説明を求めます。

○教育総務課長

教育総務課長です。議案の 11 ページをお願いいたします。本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定に基づき、令和 5 年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況につきまして点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表する必要があるため、ご審議をお願いするものです。お手元の「別冊 1 点検・評価報告書」の案、1 ページの 4 の経過の欄をご覧ください。点検・評価報告書につきましては、先の 6 月の定例教育委員会におきまして、市川市教育振興審議会への諮問を決定した後、3 回にわたり調査審議を実施し、7 月 19 日に同審議会より答申をいただきました。答申内容につきましては、恐れ入りますが、101 ページ下段をご覧ください。同審議会におきまして、点検・評価報告書を審議した結果、教育委員会が行った点検及び評価について妥当であるとの答申をいただいております。続きまして、102 ページをお願いいたします。ここでは、令和 6 年 6 月 26 日に諮問を受け、調査審議を行い、答申に至るまでの審議経過が記載されております。続きまして、103 ページをお願いいたします。ここでは、同審議会からの提言が記載されております。読み上げます。本審議会にて点検・評価の審議を行うにあたり、市内公立学校を訪問し、校内の環境や ICT 機器を活用した授業、通級指導教室等の視察を行った。その後の審議会において、学校施設の維持管理や整備について意見が交わされ、教育環境の整備が充分に行き届いていない状況が見られることを共有した。教育委員会の点検・評価は効果的な教育行政の推進と教育の一層の振興を図ることを目的としていることから、その時々の問題への対応にとどまらず、子どもたちのより良い教育環境を目指した一歩先んじる取組の推進に努められたいとの提言をいただいております。次に、今回の審議会でもいただきましたご意見を報告書の案に反映しました箇所がいくつかございます。主なものを 3 点ほどご説明いたします。報告書案 19 ページ、20 ページをお願いいたします。読書教育の推進についてです。20 ページにごございます、成果指標 10 「読書は好きです」と回答する児童生徒の割合が下がっていることに対し、今後の方向性について具体的な方策が書かれていないとのご意見をいただきま

した。そこで、19 ページ下段にございます、今後の方向性の一番下に、「中央図書館から学校への学級文庫の貸出、読み聞かせ等の出張サービスを推進することで、児童生徒の身近な読書環境を調べ、本と触れ合う機会の充実を図っていく」という一文を追記いたしました。続きまして、82 ページをお願いいたします。教職員の指導力の向上についてです。上段に記載されている施策の内容の中にミドルリーダーの育成に関する記載がございます。ただ、報告書の内容には、その後何も記載がない、とのご意見をいただきました。そこで、主な事業・取組の実績の 1 つ目の midpoint にミドルリーダーに対する研修の開催に関し追記するとともに、下段にございます今後の方向性の一番下の段にミドルリーダーの育成について、「国の法定研修として中堅教諭等資質向上研修、市としても学年主任研修会、カリキュラムマネジメント研修会を実施し、学校の核となるミドルリーダーの指導力を図っていく」という一文を追記いたしました。最後に 93 ページをお願いいたします。放課後の子どもの居場所づくりの推進についてです。成果指標 72「放課後保育クラブへの入所希望児童数に対する入所児童数の割合」が 100%と満たされて、評価を◎（二重丸）にすることは理解できるが、今後は質的な面も見えていくことが大切なのではないか、とのご意見をいただきました。そこで上段の主な事業・取組の実績、1 つ目の midpoint の最後に、「学習用端末を使用した学習が常に行えるよう、Wi-Fi 環境を調べた」という一文を追記するとともに、下段にございます今後の方向性、1 つ目の midpoint の最後に、「アンケートの実施により要望の多い長期休暇期間中のお弁当の提供など利用者の満足度向上に努めていく」という一文を追記いたしました。以上が、審議会でのご意見を報告書の案に反映させた箇所の説明となります。なお、本日、本案のご承認をいただけましたら、点検・評価報告書を市議会に提出するとともに、市公式 Web サイトにて市民に公表してまいります。説明は以上でございます。ご審議のほど、よろしくをお願いいたします。

○山元幸恵委員

説明は終わりましたが、質疑はございますでしょうか。はい、広瀬委員。

○広瀬由紀委員

今回の点検・評価に異論はないのですが、次年度以降についてお話しさせていたきたいと思えます。先ほどの説明にはなかった 22 ページの幼児期における教育の推進についてです。公立幼稚園 2 園の閉園が決まったという議題がありましたが、22 ページの内容は公立幼稚園の内容に寄っているものが見られるかと思えます。今後の方向性の中で、公立幼稚園だけでなくという面もあるかと思えますが、閉園する以上、市川市の幼児教育の質の向上を考えると方向性だけでなく、具体的な目標がきちんと盛り込まれ、教育委員会がイニシアチブを取っていきながら、幼児教育全体の質の向上を考えた内容が 1 つで

も加わると良いと感じております。また、教育委員会の中で、公立でも民間でもいいのですが、幼稚園の先生が教育委員会の所属になるというケースは今年度あるのでしょうか。現役の先生が教育委員会に幼児教育に関する意見を伝えることができない状況であるならば、検討いただきたいと思っております。

○山元幸恵委員

以上、2点の質問がありました。回答できる範囲で回答いただきたいと思っております。お願いします。

○教育総務課長

教育総務課長です。本市では、幼児教育振興審議会を持っております。そちらの方に本市の幼稚園教諭も参加し、教育委員会に向けた意見を伝え、今後の方向性を考える取組も行っております。以上でございます。

○山元幸恵委員

広瀬委員、いかがでしょうか。いるかどうか、明確な回答をお願いします。

○指導課長

指導課長です。指導課の職員の中に、公立幼稚園を現役で勤めていた職員が1名おります。幼児教育の質の向上に向けて、取り組んでまいりたいと思っております。以上です。

○広瀬由紀委員

指導課に1名いるということで安心しましたが、1名だけだと大変だと思われまますので、バックアップ体制などご支援をお願いします。

○山元幸恵委員

他にございますでしょうか。質疑がないようですので、議案第20号を採決いたします。本案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○山元幸恵委員

挙手全員であります。本案は原案のとおり可決いたしました。次に、議案第21号「市川市学校施設の開放に関する規則の一部改正について」を議題いたします。それでは、提案理由の説明を求めます。

○学校地域連携推進課長

学校地域連携推進課長です。議案の13ページをお願いいたします。本案は、体育館に空調設備が設置された8校の小学校について、空調料の額を定める必要があることから、本規則の一部改正の提案をさせていただくものでございます。規則改正の内容でございますが、議案の14から16ページをご覧ください。別表第2に、今回空調設備が設置される8校の学校名及び空調料の額を追

加し、明記いたしました。以上が今回の改正内容となります。最後に施行期日です。本規則の運用は、令和6年9月1日から開始することから、同日を施行期日とするものです。説明は以上です。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○山元幸恵委員

以上で説明は終わりましたが、質疑はございますでしょうか。特に質疑がないようですので、議案第21号を採決いたします。本案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○山元幸恵委員

挙手全員であります。本案は原案のとおり可決いたしました。続きまして、非公開の議事に入ります。教育長、お願いいたします。

○教育長

それでは、冒頭でお話ししましたように、報告第13号、報告第14号につきましては、市川市教育委員会会議規則第10条の規定により、恐れ入りますが、傍聴人の方及び教育長が指定するもの以外の退席をお願いいたします。教育次長、各部部長、次長、義務教育課長、教育総務課長以外の方は退席となりますので、ここで、暫時休憩といたします。

(傍聴人及び指定職員以外 退席)

【非公開 報告第13号、 報告第14号 審議】

○教育長

退席しておりました職員を入室させますので、しばらくお待ちください。

(職員 入室)

○教育長

お待たせいたしました。それでは、その他教育委員の皆様から、ご意見・ご要望がありましたら承りたいと思っておりますがいかがでしょうか。よろしいですか。これをもちまして、令和6年8月定例教育委員会を閉会いたします。